

CS-J タイプ超音波加湿器紹介

噴霧量2種類×コントロール3種類、全部で6種類あります。

コントロール方式	3Kg 噴霧量	6Kg 噴霧量
手動	CS-10	CS-20
時間（間欠）設定	CS-10S	CS-20S
湿度設定	CS-10Z	CS-20Z

CS-Jタイプ超音波加湿機は移動式です、ステンレス製本体で美しく実用的です。用途に応じ、様々な場所で使えるよう車輪付ですので、電源の伸ばせる場所であれば加湿可能です。CS-Jタイプ超音波加湿機は、超音波加湿ユニットの長寿命性能を確保しました。タンクを使うので水道の無い場所でも加湿でき、便利です。

CS-Jタイプ超音波加湿機吹出口とφ110mmPV 管路を連結すれば管路設置が自由です。用途が広くなりました。CS-Jタイプ超音波加湿機は内部に霧化ユニットを取り入れているので、静かで、汚染も無く、ミストサイズが10μm以下と小さく、霧化スピードに優れ、気化時間が短く、加湿効率が高い。加湿空間は清潔に保たれ、電力消費も少ないです。

CS-J タイプ超音波加湿機の据付け及び使用方法

CS-Jタイプ超音波加湿機の使用用途：空港、駅、ホテル、デパート、オフィスなど公共施設で清潔な加湿が可能になります。工場では静電気、埃を除去します。

CS-Jタイプ超音波加湿器、(図2-1)まず吹出口と管路(1)を連結して、各繋ぎ口を密封する。次に水タンクを(5)に置いて、1~2分後水が加湿機内に入ったら、電源口(7)に電源を接続して、電源スイッチ(9)をつける。コントロール部分(10)の設定方法は別紙を参照してください。加湿開始後、水が入り過ぎないように、加湿機の移動はなるべく行わないでください。

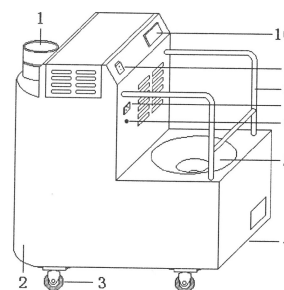


図 2-1

CS-J タイプ超音波加湿機仕様

型 号	霧化量	風量	吹出口	電圧	出力	ミスト サイズ	機械 重量	外形寸法
	Kg/h	M ³ /h	mm	V/Hz	AV	μm	Kg	cm
CS-J3	≥3	170	110PVC	220/50	120	≤10	31	69X32X72
CS-J6	≥6	170	110PVC	220/50	240	≤10	35	69X32X72
CS-J3S	≥3	170	110PVC	220/50	120	≤10	31	69X32X72
CS-J6S	≥6	170	110PVC	220/50	240	≤10	35	69X32X72
CS-J3Z	≥3	170	110PVC	220/50	120	≤10	31	69X32X72
CS-J6Z	≥6	170	110PVC	220/50	240	≤10	35	69X32X72

CS-J タイプ超音波加湿機使用環境

環境温度	1-40℃	環境湿度	≤80%
給水温度	1-30℃	連続運行時間	≤4 時間



別紙)

コントローラ設定方法

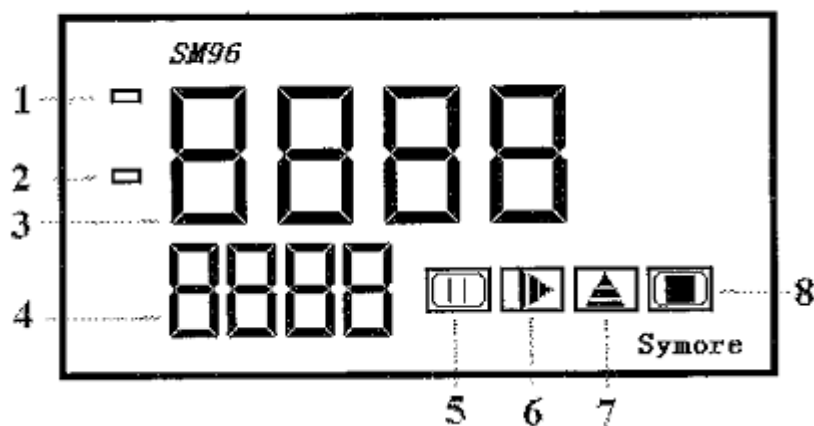


図 6-1

スクリーン

- | | | | |
|---------------|-------------|------------|----------|
| 1. スイッチ ON 指示 | 2. 出力指示 | 3. 間隔時間 | 4. 加湿時間 |
| 5. リセットボタン | 6. 数字セットボタン | 7. 数字加減ボタン | 8. 開始ボタン |

タイマースイッチのセット範囲: 噴霧時間、間隔時間両方とも1秒から99分59秒まで、秒単位で減らす。

スイッチ ON したら、スクリーンに両行 4 桁で赤い数字 (3) (4) 且つ、赤いスイッチ ON (1) が点等します。これは噴霧切り状態です、噴霧量が 0。この時、上行 (3) の数字を減らして、0 まで時、緑指示ランプ (2) がきらめく、これは噴霧状態です。同じように、上行 (3) の数字を減らして、0 まで時、緑指示ランプ (2) が切る、噴霧切り状態になる、これは一個噴霧周期。

タイマースイッチのセット方法:

1. 数字セットボタン (6) を押す、上行 (3) の左 1 桁が点滅する
2. 数字加減ボタン (7) を押す、間隔時間の分のセットする。
3. 1、2 を繰り返す、間隔時間 (3) (噴霧切り時間) の右桁までをセットする。
4. 間隔時間 (3) セット後、1、2 を繰り返す、加湿時間 (4) (噴霧時間) をセットする。
5. 開始ボタン (8) を押す、赤いスイッチ ON (1) がきらめく、噴霧切り状態を入れる。
6. 電源 OFF 後も、タイマースイッチのセット値はデフォルトセットする。
次回、自動でデフォルト値で噴霧する。

【取り扱い窓口】

株式会社クレアス

新潟県上越市栄町 7 番 6 号太陽ビル 3 F

電話番号: 025-520-9095 FAX: 025-333-0480